

## 令和2年度 FD・SD 講演会実施報告

- 1 日 時 令和2年9月17日（木）14時00分～15時30分
- 2 開催方法 オンライン (Zoom)
- 3 内 容 大学教育のこれから：コロナ時代のオンライン・ICT活用教育を越えて  
(講師) 京都大学理事補（教育担当）  
高等教育研究開発推進センター長 飯吉 透 教授
- 4 参加者数 91名（教員67名、職員23名、TA1名）
- 5 アンケート結果 （略）
- 6 今後の課題等
  - ・ タイムリーな話題ということもあり多くの教職員が参加し、講演後の質疑応答では参加者から積極的な質問が寄せられ、本テーマへの関心の高さが伺えた。
  - ・ 当日実施したアンケートでは、他大学の取り組みを知ることができた、本学における課題について再確認できた等の回答が見られ、講演会を開催した意義があったと考える。
  - ・ オンラインでの講義を前提に授業内容の吟味や提示方法などを再検討する必要があるという意見や、障害を持っている学生にも対応した ICT 活用についても検討が必要といった FD 活動に関わる意見をいただいた。今後の課題としたい。
  - ・ 今後もオンラインでの開催を希望する意見や、階層別の講演会も実施してほしいという要望があり、次回の FD・SD 講演会の実施に活かしたい。

(講演会の様子)

